片柳中学校だより

片　柳

第8号　令和8年10月30日発行
さいたま市立片柳中学校
さいたま市見沼区大字御蔵551
TEL048－683－3173

＜学校教育目標＞　**夢をはぐくむ学校　○自ら学ぶ生徒　○心豊かな生徒　○心身を鍛える生徒**

創立80周年、その先の未来へ

校　長　　佐久間　貴宏

秋は、実りや成長を強く感じる季節です。

今秋、片柳中学校では、部活動の新人体育大会、市内駅伝大会、そしてレイボックホールでの創立 80 周年記念式典及び合唱コンクールなど、多くの活動が繰り広げられました。どの活動においても、生徒たちは主体的に取り組み、それぞれの場面で輝く姿を見せてくれました。優秀な成績を収めたことや行事が成功したことは大変喜ばしいことです。しかし、私たちが本当に大切にしているのは結果だけではありません。生徒たちがその過程で何を学び、どのような力を身に付けたのかということです。

部活動では、県大会という高い舞台で活躍する生徒たちの姿が見られました。県大会への出場は決して簡単に得られるものではありません。日々の地道な努力と、自分自身の課題に向き合い続ける姿勢があってこその成果です。また、男女駅伝チームも最後まで懸命に襷をつなぎました。苦しい場面でも仲間を信じ、自分の役割を果たそうとする姿は、多くの人の心を打ちました。

合唱コンクールでは、美しい歌声の裏側に、一人ひとりの努力がありました。思うように声が出ないことや、意見の違いから練習がうまく進まないこともあったと思います。それでも生徒たちは互いの考えに耳を傾け、よりよい合唱を目指して話し合いを重ねました。当日の発表からは、単に歌唱技術だけでなく、仲間と協力して一つのものを創り上げる力の大きな成長の跡が感じられました。

こうした成長の姿は、創立 80 周年記念式典でも見ることができました。式典では、生徒会が中心となって心のこもった呼び掛けをしてくれました。片柳中学校を支えてくださった先輩方や地域の皆様への感謝を胸に、一つの行事を創り上げる姿は大変頼もしいものでした。また、会場の全員で歌った校歌は、片柳中の過去と現在をつなぐ歌として心に残るものとなりました。



片柳中学校では、「言語能力」「問題発見・解決能力」「情報活用能力」「コミュニケーション能力・他者と協働する力」「自己調整力」の育成を目指しています。これらの力は、テストの点数だけでは測ることのできない、生徒たちが将来社会の中で幸せに生きていくために必要な力です。そして、これらの力は授業での学びはもちろん、部活動や学校行事、日々の学校生活の中でこそ実践的に育まれていきます。予測が難しい時代だからこそ、自ら考え、仲間と協力しながら課題を解決し、新たな価値を生み出していく力が求められています。

創立 80 周年を迎えた本校は、これまで多くの地域の皆様、保護者の皆様に支えられながら歩んできました。改めて深く感謝申し上げます。80 年という節目は、これまでの歴史を振り返ると同時に、新たな未来への出発点でもあります。この秋に見せてくれた生徒たちの姿から、生徒たちが創る片柳中学校の次の 10 年、20 年に大きな希望を感じています。これからも学校・家庭・地域が同じ願いのもとで力を合わせ、生徒一人ひとりの成長を支えてまいります。